

地球人会議運営委員会開催

7月31日(金)、本会会議室で「あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人会議」の平成21年度運営委員会が開催され、役員選任、20年度事業報告・収支決算、21年度事業計画案・収支予算案の各議案が審議され、役員選任では、会長に前会長の高畑進氏を引き続き選任するとともに副会長藤井けい子氏(再任)、監事山上信子氏(再任)、監事佐藤万里子氏(新任)の各氏を選任した。

各議案はいずれも原案どおり可決され、特に9月6日、開催予定の「地球人フォーラム2009」については、本県羽後町出身の岩本公水さんを講師に「離れて想う秋田」を演題に基調講演して頂くことを確認した。

議案審議の後、NPO法人あきたサイクリングタウン推進協議会代表黒崎一紀氏から、「水源地域と用水の関わり」について事例発表を頂き、意見交換の後、会議を閉じた。



高畑会長あいさつ

21創造運動推進本部員会議開催

8月6日(木)、本会会議室で「秋田県21世紀土地改良区創造運動平成21年度第1回推進本部員会議」が開催された。開会にあたり高貝会長(水土里ネット秋田会長)が「この運動も9年目を迎え、昨年は、県内の29地区で活動が実施され、運動が定着して来ている一方、マンネリ化も懸念されている。今後、底辺の拡大を図りながら、更なる運動の継続・拡大に向けて、取り組んで行く必要がある。今後の運営のあり方を含め、農業農村整備の多面的機能を広く理解していただくための問題点について、皆様方のご意見を賜りたい。」と挨拶した。議案審議では、本部長、副本部長が互選され、本部長に高貝久遠会長、副本部長に工藤久兵衛水土里ネット秋田副会長が選任された。続いて、21年度の事業経過につ

いて、「平成21年度秋田県表彰」では、水土里ネット能代東が秋田県奨励賞に決定、東北地方大賞に水土里ネット稲川が推薦され、7月8日開催の東北地方選考委員会で東北地方奨励賞を受賞した旨の報告が事務局よりあった。その後、東北地方奨励賞を受賞した水土里ネット稲川の阿部進課長から、運動の活動状況「どろんこ学校活動報告」の事例発表が行われた。

発表では、水土里ネット内での研修等により役職員の質の向上を図る「内部運動」とため池の土砂吐けと同時にされる児童を対象にしたどろんこ学校、古来からの伝統行事である「雪中田植え」の復活等、多彩な活動を網羅した「外部運動」に分けて説明が行われ、活動のレベルの高さを感じた。

秋田県農業集落排水連絡協議会

第18回通常総会を開催



栗林会長と総会の様子

8月7日(金)、本会会議室で、「秋田県農業集落排水連絡協議会」の第18回通常総会が、20会員(会員総数22団体、実出席44名)、県内8地域振興局農村整備課長の出席のもと開催された。

総会は、栗林会長(大仙市長)を議長に、平成20年度事業報告、収入支出決算について、平成21年度事業計画(案)、分担金算出方法及び徴収の方法(案)、収入支出予算(案)について審議され、満場一致で原案のとおり可決された。

総会終了後、秋田県建設交通部下水道課の小野勇課長から、「秋田県生活排水処理整備構想(第3期構想)」について、秋田県農林水産部農山村振興課の菅原徳蔵課長から「美しい八郎湖の再生・八郎湖水質保全対策について」の講演があった。公共用水域の水質保全の重要性についての内容であり、出席者一同、農業集落排水の果たす役割が益々重要であることを認識したと思われる。

講演終了後、午後から、平成19年新規採択地区から廃止されている「農業集落排水事業」に対する県の助成について、佐竹知事を始め、堀井副知事、知事公室長、総務企画部長、建設交通部長、農林水産部長、秋田県議会議長に対して助成の継続について要請した。要請には、栗林会長(大仙市長)津谷理事(北秋田市長)、加藤理事(八峰町長)、佐藤監事(三種町長)、小野横手市副市長、雲雀仙北市建設部長、富田由利本荘市農林水産部政策監、近江屋大館市建設部長が参加し、土地連黒子専務が同行した。



佐竹知事への要請

要 請 書

農業集落排水事業の推進につきましては、日頃から格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

本事業は農業用水はもとより、公共用水域の水質保全に寄与し、農山村地域の生活環境の改善に不可欠な事業であります。

これまで、県の財政支援のもと、22市町村200地区で事業を取り組み、グリーンツーリズムなどの都市と農山村交流による地域の活性化等にも大きく貢献しております。

このようなことから「秋田県生活排水処理整備構想(第3期構想)」に基づき、今後は主として代替事業のない中山間地域の生活排水処理対策として、一層の事業推進を図ることとしております。

しかし、一方で供用中の処理施設についても、老朽化の進行に応じた機能強化対策を順次実施していく必要もあり、切迫する市町村財政のもとでの新規事業の導入は、県の支援なくしては困難な状況にあります。

つきましては、県財政も厳しい折とは存じますが、農業集落排水事業が中山間地域対策に果たすべき役割や、公共用水域の水質保全は国・県・市町村が一体となって取り組むべき課題であること等をご賢察のうえ、次の事項について、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 平成19年度以降採択地区に対する県の助成措置
2. 機能強化対策地区についても同様の助成措置

平成21年8月7日

秋田県農業集落排水連絡協議会

会長 栗林次美

坊沢地区・蟹沢地区

県営経営体育成基盤整備事業竣工

北秋田市鷹巣坊沢地区及び蟹沢地区で実施されてきた県営経営体育成基盤整備事業がこの度竣工し、7月27日、記念碑の除幕式と竣工を祝う式典が執り行われた。坊沢地区は古来、水不足と洪水に悩まされ続け、昭和35年に区画整理され、この度の事業で大区画の近代的なほ場に生まれ変わった。蟹沢地区は、小区画で農道が狭小なため大型機械の搬入に支障を来したほか、地下水位が高く農地の汎用化が困難であった。

事業の完成により、ほ場の大区画化、生産組織の育成による経営規模の拡大、作業形態の省力化及び農業機械の過剰投資の抑制が可能となった。今後は、ブランド米の販売に力を入れる計画である。

式典において長岐洋一北秋田市鷹巣土地改良区理事長は、関係者に謝意を表すとともに「本事業と水田・畑作経営所得安定対策の導入により生産組織が設立され、経営の大幅な合理化が図られることになる。企業の農業への参入により競争が厳しくなる現在、今後とも農業農村整備事業に積極的に取り組んで参りたい」と式辞を述べた。



除幕式

－ 北秋田市鷹巣土地改良区 －

〔坊沢地区事業概要〕

- ・ 事業基幹 H14～H20
- ・ 受益面積 181.9ha
- ・ 総事業費 2,095百万円
- ・ 受益戸数 307戸
- ・ 工事概要

区画整理	181.9ha
用水路	17,740m
排水路	18,449m
道路	26,332m
暗渠排水	179.5ha

〔蟹沢地区事業概要〕

- ・ 事業基幹 H14～H20
- ・ 受益面積 28.4ha
- ・ 総事業費 520百万円
- ・ 受益戸数 39戸
- ・ 工事概要

区画整理	28.4ha
用水路	3,783m
排水路	3,990m
道路	5,184m
暗渠排水	5.8ha



式典

平成21年度

第2回理事会開催

8月20日(木)、本会の第2回理事会と役員会が、高貝会長をはじめ理事11名と監事3名の出席のもと、例年恒例となっている移動理事会として今年度は鹿角市花輪で開催された。

はじめに高貝会長が挨拶に立ち「お陰様で本会の経営の根幹を成す受託事業は順調に推移し、財政調整基金の取り崩しも不要となっている。県営のほ場整備事業の発注方式がプロポーザルに変更になって以来、職員が総力を挙げて取り組んだ賜物である。本日は、20年度決算他5件の案件である。よろしくご審議願いたい」と述べた。

今回の理事会では、平成20年度事業報告及び一般会計収支決算及び財産目録、平成21年度一般会計収支補正予算(案)、諸規程の一部改正について審議され、いずれも原案どおり可決された。

理事会に先立ち6月4～5日監事会が開催され、平成20年度決算監査が実施された。



高貝会長あいさつ

【平成20年度事業報告】

1. 運営指導と研修

(1) 研修

土地改良区役職員研修会、農業農村整備技術強化対策事業研修、換地関係研修会を開催したほか、ブロック及び全国単位の研修会に参加した。

(2) 土地改良区の運営及び施設管理に関する指導

① 水土保全強化対策事業(土地改良施設管理指導事業) 事業費 895万8千円

土地改良区の施設診断、管理や維持管理に関する助言、指導援助を実施

- ・相談指導 45件
- ・施設管理指導 定期診断 92施設 要請診断 46施設

② 水土保全強化対策事業(換地等促進事業) 事業費 624万8千円

県下の換地事務の円滑な業務処理の確立を図るため、各種の研修等を実施するほか、換地業務に関する異議紛争処理対策、農地連坦化促進指導及び農地利用集積推進対策に関する専門的な委員会・会議を設置して、個別に具体的な指導を実施

- ・換地事務指導 4地区 1,007.7ha
- ・農地利用集積推進対策事業地区 4地区 1,135.6ha

③ 農村総合整備センターの活動 事業費 320万円

- ・技術向上対策 各研修会で技術、情報を収集し、市町村及び関係団体へ提供
- ・その他の業務 農村総合整備事業に関する診断指導

④ 土地改良区役職員研修・安全対策

- ・土地改良区役員の意識高揚と職員の資質向上を図るため実施
県内 9会場において実施 776名の参加
- ・農業用の用水路やため池での事故防止のポスターを配布PR